石櫻新聞

第1面　石桜祭
第2面　インターハイ
第3面　大会成績
第4面　体操部

平成11年10月20日発行
第106号
発行　岩手高等学校
盛岡市長田町
印刷　山口北州印刷㈱

ステージ発表が充実

石桜祭

石桜祭開催される

九月四・五日の石桜祭で―ハイ・テンション」そのまま

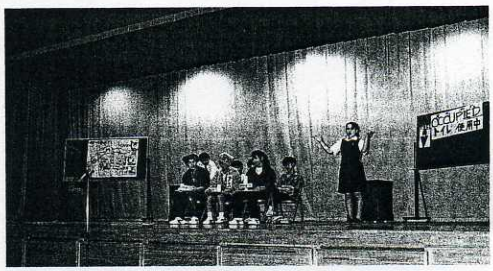
九月四・五は今年のテーマ「いつでも

に、生徒会執行部が高いテンションで開会式を進行した。

開会式は、ポスター・デザイン表彰、読書感想文コンクール表彰、ロケット打ち上げ、ヨーヨー演技、講演、プレゼンテイションと続き、盛りだくさんなものになった。

また、英会話部は、展示の他に、劇「水戸黄門トラベリング・イン・ニューヨーク」も公開し、吹奏楽部の演奏とともに、ステージ発表を充実したものにしてくれた。

1年甲組　中村慎君のヨーヨー演技



英会話部による英語劇
「水戸黄門　トラベリング・イン・ニューヨーク」

西沢潤一氏にご講演いただく

講演は西沢潤一氏においでいただいた。演題は「情報化社会における中・高校生のあり方」である。兵庫県のある高校で講演をした時は、生徒がとても静粛にしていたそうで、仙台の成人式が騒々しくて講演者を怒らせた事例を引き合いに出して、情報通信の拠点にしたい、ということを熱心に語られた。話の中には東北に関係のある人物として、伊達政宗、支倉六右衛門（常長）、新渡戸稲造、八木秀次（八木アンテナの発明者）、宮澤賢治、田中館愛橘の名前が登場した。

人間が成長するのに話を聞くことは欠かせない、ということから話が始まった。

西沢氏は、東北大学を経て、今は岩手県立大学の学長をなさっている。一貫して東北地方を仕事場にしてこられた。そういうこともあって、この東北地方を人間が成長するのに話を聞くことは欠かせない、ということから話が始まった。

西沢氏は、東北大学を経て、今は岩手県立大学の学長をなさっている。一貫して東北地方を仕事場にしてこられた。そういうことともあって、この東北地方を

演題に示された、私たち学生へのメッセージとしては、多くの情報が飛び交う社会でも、混乱することのないようにということだった。印刷を崇拝しないで、嘘を見抜くように、情報の使い方を考えるように、ということだった。

展示部門には新趣向も

展示部門には、化学部による酸性雨の調査記録、物理部の空気砲の実演、テレビ・ゲーム大会、アメリカン・スタイル・カフェ、映画上映、山岳部による岩手山大爆発の考察などがあった。

中でも一〇五号で紹介したとおり、絵画部は、作品の展示と併せて、「イリュージョンの世界」という企画も行なっていた。これは目の錯覚を利用したもので、窓からのぞくと遠近の不思議な感覚が味わえる模型＝写真1＝、鏡状の筒を移動させると表情が変わる顔＝写真2＝、じっと見つめることで何かが現れる回転する円盤＝写真3＝など、観客の興味をひいていた。

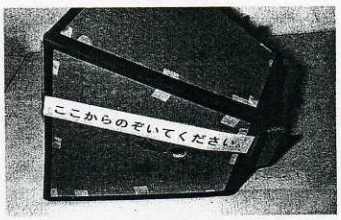


写真1

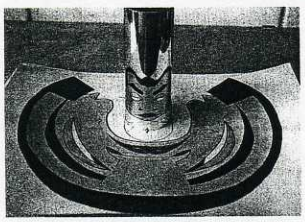


写真2

写真3

新しい寄宿舎の工事着

九月から新しい寄宿舎の建設が始まっている。古い寄宿舎は加賀野にあるものの、老朽化している。そこで、校舎に隣接した土地に新たに寄宿舎が建てられることになった。完成は来年三月の予定である。

保健室の先生を紹介します

保健室の岡田先生が休暇に入られました。代わりに、新しい先生においでいただいています。ご紹介します。

難波紗矢香（なんばさやか）先生

①出身
盛岡市

②特技・趣味
スポーツ全般。見るより、やるほうが好きです。特に、スキー、バレーボール。あとは、読書、音楽鑑賞、料理など、広く浅く。

③愛読書、好きな映画・音楽
本はパトリシア＝コーンウェルの検屍官シリーズが好き。
映画はあまり見ません。とりあえず流行したものをビデオorテレビで見る程度。

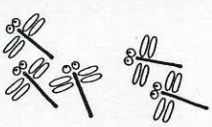
④一言
岡田先生の代理ということで、これから一年間、保健室にいます。人によって保健室は近い場所だったり、遠い場所だったりしますが、それでも私がいます。一年間よろしく。

笑顔がキュートな紗矢香先生
よろしくね♡

視点

石割桜

▼九月になった。夕映えの中を飛び回る蜻蛉を見てると、「もう、秋じゃん」などと思ってしまう。カレンダーを見てみれば、今年もあと三ヶ月余り、というか、二〇〇〇年まであと三ヶ月という感じである。▼そういえば、コンピューターの二〇〇〇年問題はどうなったのだろう。少し前に、カーナビが何かの影響で作動しなくなることがあったが、二〇〇〇年問題は、どうにかしてもらいたい。▼コンピューターもおかしくなっているが、世紀末のせいか、人間の方もおかしくなっている。東京では、白昼堂々、通り魔が現れ、十人を襲う、という事件が起こった。理由は「仕事の無いイライラから」だそうだ。▼この先の見えない「不景気」という危機的状況を打破するには、どうすればいいのか。むしろ、人間社会の全体をどうすればいいのか。今まさに、その解決に向けて人間の真価が問われているのだと思う。【1E山本昌周】



を振り返って

垂れ幕

本校独自のおみやげ

激励を受ける

テニス部とソフト・テニス部

7月1日午後1時、本校の校長室にインター・ハイ推進委員会の代表の方々がお見えになり、本校でインター・ハイに出場するテニス部とソフト・テニス部の選手が激励された。

まず、盛岡南高の副校長先生からは、岩手高校の新しい顔を見せてください、という励ましを頂いた。

続いて、生徒代表からは、インターハイの花を咲かせましょう、という言葉を頂いた。

そして、県内の高校生が折った千羽鶴を預かった。

本校選手の代表として長澤君は、最後の最後まであきらめないで闘います、と答えた。

【2A金子裕史・高橋康文】

千羽鶴を折る

花を育てる

クリーン大作戦

横断幕

ゴミ箱を作る

看板

平成11年度全国高等学校総合体育大会

ハンドボール競技会場

1回戦～3回戦

'99 岩手インターハイ

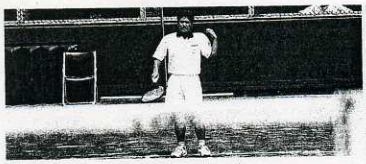
いよいよ大会▼▼▼テニス部

個人戦ダブルスで長澤・中川がベスト16

市営太田、運動公園
団体　2R
対　独協埼玉　1―2
個人　シングルス
1R
中川　6―2　千代延（太田高）
中澤　3―6　向（水戸短附）
長澤　6―7　森田（独協埼玉）
2R
中川　1―6　宮尾（堀越）
1―6
ダブルス
1R
中澤　4―6　串畑（徳島市立）
今　木下
長澤　6―2　中嶋（富山国際）
中川　木倉
長澤　3―6　向（水戸短附）
中川　6―4　栗原
1―6
3R
長澤　1―6　奥野（柳川高）
中川　1―6　堂野
ベスト16

今　幹裕君（3D）

中澤　理君（3D）


中川　順君（2E）

長澤興祐君（3D）

▼▼▼――ソフトテニス部

北上市和賀川グリーン・パーク・テニス・コート
8／2　個人戦　2R
八丁野　1―4　森屋
藤原　五木田（土浦日大）

大会成績

将棋部

〈第九回県高文連級別将棋大会〉
9月29日
高校会館
A級優勝　米澤佑太2B
四位　吉田飛鳥3C
ベスト8川村　綾2A
B級準優勝　階　研太2E
四位　民部田和久2D
ベスト8阿部秀典1E
C級ベスト8細川陽基1F
北川和明1B
〈第14回全国オール学生将棋選手権大会〉
9月12、13日
川崎市民プラザ
団体総合　31位（44校中）
高校　6位（10校中）
〈第12回全国高校将棋竜王戦〉
8月19～21日
第一薬科大学
予選リーグ
米澤佑太○―×　伊藤貴敏（三重・桑名工）
米澤　○―×　斉木　健（高知・土佐）
※予選10組を1位通過。
決勝トーナメント
米澤　×―○　倉川　尚（秋田・秋田）
〈第23回全国高校総合文化祭　将棋部門　高校将棋選手権〉
7月31日～8月1日
天童市民プラザ
個人戦
米澤佑太　ベスト16

出版委員会

去る9月29日、岩手県民会館第二会議室において、新聞技術講習会ならびに、新聞コンクール表彰式が行われた。
まず、新聞技術講習会では岩手日報社編集局次長兼整理部長の大石宣隆先生を講師にお迎えし見出しの上手な書き方、記事の書き方、新聞を書く上での注意点など、いろいろなノウハウを伝授していただいた。
続いて行われた新聞コンクール表彰式では本校の「石櫻新聞」一〇五号が〈タブロイド、その他の部門〉で佳作を受賞した。
来年もまたコンクールがあるので、その時は今回よりもステップ・アップしたいと思っている。
【2A金子裕史】

書道部

9月30日、県民会館で県高総文祭の書道展表彰式が行われた。
三年の村松裕之君の作品が入選している。

陸上部

〈県新人陸上大会〉
9月17日
運動公園
四×一〇〇mR
（藤村、川村、徳田、村井）
40チーム中26位
四×四〇〇mR
（村井、川村、伊藤、引地）
45チーム中39位

水泳部

〈県高総体新人大会〉
9月16日
湯田町営プール
四〇〇m自由形　四位
大吹賢司
〈東北水泳大会〉
7月23日
宮城県利府町グランディー20・総合プール
一〇〇m背泳　決勝　四位
氷見道義
インターハイ出場

柔道部

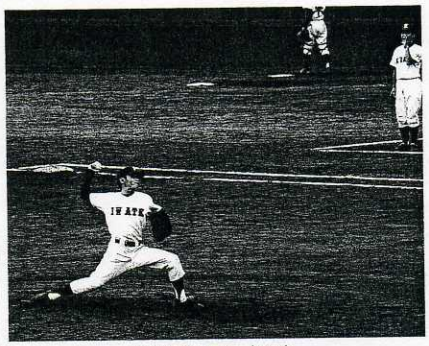
〈岩手県高等学校一・二年体重別柔道選手権〉
9月15日
県営武道館
一年60kg級　ベスト8
和田
二年73kg級　ベスト8
山口
二年81kg級
金子　ベスト8
二年90kg級
斉藤　ベスト16

テニス部

〈第31回県高校新人テニス大会盛岡地区予選〉
9月11、12日
太田テニスコート
シングルス　予選通過8名
ダブルス　予選通過5組
〈第20回岩手県ダンロップ・ダブルス・トーナメント兼第12回岩手県ダブルス選手権〉
長澤・中澤　優勝
〈第26回東北総合体育大会テニス競技〉
8月26～29日
仙台市泉総合運動場
少年男子　優勝
岩手県チーム　総合優勝
〈全日本ジュニアテニス選手権大会〉
8月9～14日
有明テニスの森公園
16歳以下男子シングルス
1R
中川　7―5　高橋
6―3（ヤスマG）
2R
中川　3―6　徳倉
3―6（大手前高）
18歳以下男子シングルス
1R
長澤　6―2　樋口（日大三島）
2―6
18歳以下男子ダブルス
1R
長澤　6―1　高木
中澤　6―3　井上（敦賀気比高）
2R
長澤　4―6　佐野
中澤　3―6　舟津
（名古屋学院高・杜若高）
〈東北秋季ジュニア・テニス大会岩手県予選会〉
7月24日
県営運動公園コート
谷地隼人　三位
佐藤友則　ベスト16
浦島信之　ベスト32
〈東北ジュニア選手権〉
7月18～21日
安比高原テニスクラブ
長澤　東北チャンピオン
〈第39回岩手県テニス選手権大会兼全日本テニス選手権岩手県予選大会〉
6月12～14日
市営太田テニスコート
一般男子シングルス　SF
長澤　6―1　佐々木（モリオカ）
2―6
2―6　ロイヤル）

野球部

〈第52回秋季高校野球大会〉
秋の高校野球の地区大会で、9月13日、本校が盛岡地区から四つ目の県大会出場権を獲得した。
今回の対戦の成績は次のとおり。
一回戦は、対江南義塾盛岡高校。21―4と圧勝した。
勢いに乗って、続く代表決定戦は、紫波高を相手に死闘の末、12―11と競り勝ち、代表権を手中にした。


力投する平野君（2B）

バレーボール部

〈第4回全国私立高校バレーボール選手権大会東北地区予選〉
9月10、11日
八戸東体育館、八戸工大体育館
対　八工大一　0―2
対　日大山形　0―2
対　弘前東工　2―0
対　八工大三　2―1
対　専大北上　0―2

ラグビー部

〈第79回全国高校ラグビーフットボール大会岩手県大会第一次予選〉
9月3～5日
松尾村上寄木グランド
ベスト8

ソフトテニス部

〈第44回県新人ソフトテニス盛岡予選会〉
9月1、2日
市営太田テニスコート
団体戦
対　平舘高　3―0
対　市立高　3―0
個人戦
高橋・菅沼　優勝
三船・丸一　準優勝
松館・佐藤　第三位
中村・藤原　第三位
鈴木・薄衣　ベスト8

映画部

〈第23回全国高校総合文化祭　放送部門〉
8月1、2日
山形市中央公民館

これからは他校の新聞記事も紹介したいと思います。
左は盛岡三高のものです。

他校の新聞記事から――

こちら イーハトヴ郵便局

平成十一年二月一日。この日盛岡駅構内に「盛岡中央郵便局臨時出張所」通称「イーハトヴ郵便局」が開設された。駅構内の郵便局は仙台駅について二番目。十時から午後五時まで。年中無休の営業だ。
駅構内郵便局の開設に踏みきったのは、やはり駅利用者からの要望や、加えてJR盛岡からの要望や、岩手県内の郵便局の一つ、「旅行の記念に」と入って、「旅行の思い出」として一番驚く観光客も多いようだ。まだ開設されたばかりなので、もうすぐ一周年。機会をしぼったのだ。
利用者は一日平均八百人。平日は通勤・通学と電車を利用する人、休日は観光客が多く、全体的には半々の割合だ。営業時間帯は午前九時から午後五時半。
JRからの要望や岩手県内の郵便局で絵ハガキを買って旅の様子を知らせる人も多い。
今回の取材をして一番驚いたことは、「行政の誘発性」だ。機会をしぼったのだ。
はとんん月足らずで郵便局開設なんかが、実現したことは何年が明けてから。話は何年が明けてから。話
仲良くなった全社員の方が、「忙しいから」といって手の投函を頼み、キヨスクの方がさぞ手紙を投函するとのことだ。
駅の中郵便局は、どうやら大きな可能性を秘めているようだ。今後も「郵便局」
やはりJRからの要望はこのようなことをふまえてのようだ。
それに、新幹線は盛岡が終点のため、さらに盛岡駅行き観光客も、一度新しい郵便局を知ってもらえる。
今後も大ヶ上は増える予定。今後も大ヶ上は増える予定。
郵便局に出して、手紙やハガキを消印もその一つだ。
今回の取材をして一番驚いたことは、「行政の誘発性」だ。機会をしぼったのだ。
はとんん月足らずで郵便局開設なんかが、実現したことは

クラブ紹介 第13回 体操部

今回は体操部を紹介します。

体操部は体育館のグランド側にマットや鞍馬、平行棒といった器具を出して練習に励んでいます。部員数は十名ほどです。「ほど」というのは練習にこない人もいれば、他の部と掛け持ちでときどき練習に来る人もいて、部員数の特定ができないからです。

練習は技の取得と筋力トレーニングが中心になります。体操競技はいくつかの技を組み合わせて一つの演技を構成しますから、技が出来なければどうにもなりません。そして技の修得や技の安定度を高めるのに欠かせないのが筋力です。体操選手の盛り上がった大胸筋や上腕二頭筋、そして腹直筋の割れ目は人に自慢するためばかりのものではありません。

ここで少し体操競技について説明しましょう。男子は床、鞍馬、吊り輪、跳馬、平行棒、鉄棒の六種目をすべてこなさなければなりません。跳馬は一発勝負ですが、他の種目はいろいろな技を組み合わせて演技を構成します。演技にはあらかじめ決められている規定演技と、各選手が演技を構成する自由演技があります。競技会では規定演技で予選が、自由演技で決勝が行われるのが一般的です。

今年の高総体・県民体は三年生が主力で出場しどちらも総合五位でした。現在は三年生が引退し、残った一・二年生部員が四名という状態になってしまいました。なんとか部員を確保したいところです。部の活動は楽しくやるというのが基本ですが、練習中の怪我や事故には充分注意していきたい。

岩手インターハイでは体操競技場の補助員としても活躍しました。県内大会では顧問の五日市先生が競技場の係をしているため、いつも雑用を押しつけられています。不満なのですがしかたがありません。

さて本校体操部の目標ですが、県大会上位入賞です。このところ県内五位が定位置になりつつあるので、せめてあと一つ上、できればベスト3入りを狙いたいと考えています。

今年度から一新した試合用ユニフォーム
紺と白のコントラストが鮮やか

顧問の五日市先生を囲んで
県民体7/3～4　盛岡市アイスアリーナにて

部員名簿

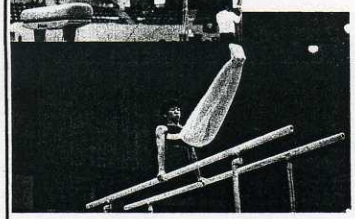
年組	氏名
3A	小笠原誠
3A	加藤祐輔
3D	福士大輔
3E	工藤幸人
3E	田中幹
3E	長沼貴宏
2B	高橋雄佑
2F	吉田秀明
2F	田中裕也
1B	佐藤将行
1C	村井正治

主将

長沼君（3E）のつり輪

田中君（3E）のつり輪

工藤君（3E）の跳馬


小笠原君（3A）の平行棒

教育実習の先生方から

中間考査も明けた六月二十一日から七月三日までの約二週間、本校では教育実習生をお迎えした。実習の先生がたの熱心なご指導により、私たちも勉強になり、また先生がたにも教師としての勉強になったことと思われます。

次に、教育実習の先生がたの一言をあげます。

①名前
②担当教科
③趣味
④一言

①赤坂　健
②スポーツ観戦
③物理
④ありがとうございました

①川村哲史
②スキー
③英語
④Do your Best 夢に向かって頑張ってネ。

①斎藤安史
②化学
③植物を育てること。
④諸先生方には大変お世話になりました。また、授業を聞いてくれたみなさん、ありがとう。

①佐々木敦子
②美術
③旅行、コンピューター、漫画、キャンプ、カラオケ、その他
④遊ぶ時も真剣に！

①鈴木雄馬
②美術
③ギター
④そんなことないっていってたよ。

①村上利行
②生物
③ラグビー・合気道をすること、強くなること
④スーツが汗臭い。

①金野英知
②化学
③ドライブ
④実習期中は、とても大変でしたがいい経験をさせてもらいました。

【3E中山亮】

前列左側から川村君、村上君、斉藤君
後列左側から鈴木君、佐々木さん、赤坂君、金野君

「勲章の川」を観て

去る六月三十日、県民会館で芸術鑑賞会が行われた。東京芸術座による公演で、テーマは、昨年と同様「戦争」で、「勲章の川」という劇だ。

公演が始まる前や始まってしばらくは少しざわついていた。しかし、話が進むと、ほとんどの生徒が、ステージ上の役者たちの動きや台詞に惹きつけられていた。

話は、戦時中の秋田県で本当に起こった「花岡事件」を取り扱ったものだ。強制的に連れて来られ、人を人とも思わないような扱いをされて、厳しい労働を課せられ、そして、死んだり殺されたりした中国・朝鮮の人々について、その事を忘れようとする地元の人たちと、その過去の出来事を生徒たちに教えようとする教師を通して、過去を見つめ直すことが、どんなに大切かを描いていた。この公演を通して、生徒も戦争についてあらためて考えさせられたことだろう。

【3F攝待宏記】

県民体等の結果

※本号の記事には、七月に発行した「瓦版」第一〇五・五号を再編集したものがあります。

［県民体等の結果］

山岳部Aチーム　第1位
テニス部シングルス、ダブルス　優勝
水泳部　氷見が背泳で　1位

ラグビー部

対宮古工　14－28
14－0　28

バレーボール部

7月9日(金)、黒沢尻工業高校
10(土)～11日(日)、北上市民黒沢尻体育館
対水沢工　2－25　25－18
25－16　0
対千厩　2－25　25－13
25－12　0
対専北上　0－21　21－25
16－25　2
ベスト8

山岳部

7／2(金)～4(日)
矢巾町、赤林山、田沢山
Aチーム（2A赤坂、2A日山、3E工藤）　第1位

体操部

7／3(土)～4(日)
盛岡市アイスアリーナ　総合5位

剣道部

7／10(土)、二戸市総合スポーツセンター
山本（寿）　ベスト8
一戸　ベスト16
田上　ベスト16
柴野　ベスト16
山本（大）　ベスト16

卓球部

7／9(金)～10(土)
東磐井郡東山町総合体育館
〈少年の部〉
シングルス
2年　熊谷　二回戦敗退
3年　豊岡　三回戦敗退

ソフトテニス部

7／7(木)～9(金)
北上市和賀川グリーンパークコート
八丁野（3A）
藤原（3E）組　ベスト8
7／10(土)
県運動公園テニスコート
県一年生大会　地区予選
松本（1A）
薄衣（1B）組　準優勝
篠村（1A）
今野（1A）組　ベスト8

柔道部

7／10(土)～11(日)
宮古市民総合体育館
軽量級
3年　福田　ベスト8
中量級
3年　佐々木　ベスト16
軽重量級
3年　谷地　ベスト8
無差別級
3年　原　3位
3年　太布　ベスト16

テニス部

7／8(木)～10(日)、盛岡市営太田テニスコート
少年の部
シングルス　優勝
中澤
ダブルス　優勝
長澤・中川

水泳部

6／24(木)～26(土)、盛岡市民プール　高総体
少年男子B
一〇〇m背泳　総合5位
氷見道義　1位
二〇〇m背泳
氷見道義　1位
7／9(金)～11(日)
盛岡市立総合プール
少年男子A
二〇〇m背泳
氷見道義　1位
四〇〇m自由形
大吹賢司　6位
八〇〇mフリーリレー　3位
四〇〇mメドレーリレー　3位
四〇〇m自由形
河辺雄伸　4位
二〇〇m平泳ぎ
熊谷喜彦　6位
四〇〇m個人メドレー
堀欠隆　5位
四〇〇mメドレーリレー　5位
四〇〇mリレー　6位
一〇〇m自由形
河辺雄伸　5位
総合5位

吹奏楽部

7／11
岩手県民会館
吹奏楽コンクール
Cクラスの部（25名以下）
銀賞

編集後記

久しぶりのタブロイド紙発行になりました。

毎月発行を目指し、五月六月は果たしました。七月は瓦版でしのぎました。しかし、八・九月は遂に発行できませんでした。そして、十月、四面構成で、満を持しての発行です。インターハイ記事では写真のご協力をいただきました。ありがとうございます。

写真提供
川村康二先生
五日市悌先生
写真部